

たけやま

No.2 2010.4.2

自主学童保育 ささのはクラブ

新年度が始まりました。

2010年度の ささのはクラブの子ども達は、



	野川小		西野川小		南野川		宮崎小		小計		合計
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	
1年											
2年											
3年											
4年											
5年											
6年											
小計											
合計											

新入生は、全員1年生です。

野川小 〇くん 南野川小 〇さん
 〇さん
 〇くん 宮崎小 〇さん
 西野川小 〇くん
 〇さん
 〇くん
 〇さん よろしくお願ひします。

4/1(木)には新入生全員が顔を揃えてくれました。朝の会で上級生と対面して座り、一人一人が元気に上級生の前で自分で名前を言ってくれて、上級生達から拍手をもらっていました。

ささのはでの初めての2日間

① 1年生の初日は、みんな緊張気味でした。でもそれと決り"色々なま、かけて、フツとこの緊張が解けて笑顔が見えてからは、「十＝十？」「とれ、とれ？」という興気心や、「わたしは、ボクはこんな事が好き」というアピールする気持ちや、「ねー教えて！」という頼る気持ちや「うっ、おもしろそうついて行こう」という共感する気持ちも、いっぱい出して、さ、よく上級生達や、1年同士での関わり合いを楽しめるようになってきているようです。

そのきっかけは、やっぱり、お兄さんお姉さんの一言や、遊びです。「おはよう！おはかわいい！！」と言われてニコリしたり、いっしょにコマを回して「うまいなあ」と言われたり、「トランプでできる？」と誘われたり、トイレの電気のつけ方を教えてもらったり・・・狭い「ささのはの家」の利点を生かした、濃い付き合いが、安心感を生むこともあるようです。

② 子ども文化センターでは、館の中での過ごし方や、場所の説明の後には、庭(プレイパーク)に行き、グループ毎に、遊び慣れた、上級生達に外遊びの説明をしてもらいました。グループによて、「詳しく説明+実演」から「とにかくいっしょにやってみる→遊び始める」のパターンまで色々で見えていてなかなか個性が出ていておもしろかったです。その間に、「こうやたら危ないんだよ、こんなことは、と大きくなってからね」と様々な「1年生には危ない遊び方を見せる人もいて、「オット、ストップ！！」「だから、これはダメって言ってるんだからや」1年生達は割合に慎重で「けしほ」としています。

③ そしていきなり、始まったのが「ドロケイ」。1年生達も「やったことある」「やるやる」と入って、いっしょに元気な走りを見せてくれて、「あの子 スター 早いぞ」という上級生達の声、うさぎを「うさぎランド」に出してたのこしたり、プレイパークのすみこを案内されて探検したり、ドッジボールのボールの投げ、こをしたり、そして今一番(はやり)はドロダンゴ作りです。「保育園でや、たよ」という1年生と、白砂(乾いたきめ細かな砂)のありがたさを教える上級生とが「いっしょに固さや美しさを競い合、こいます。

④ 集会所でのボール遊び(天下)は、「1年生には両手投げてやさしくね」は守られているものの上級生同士をとり交うスポーツボールに「うっ、コッ、」でもその場に居たくて、すみこですと見物している1年生もいます。これからが楽しみぞう